



さて、とりあえず衣装にも満足、編みねこたちとも仲良くやってたんだけど、ねこたちに大勢兄弟がいるのを見ていたフリッツ君、弟が欲しくなっちゃったようなんである。

弟がいればなあ...



切なそうに、夕陽眺めては、タメイキ。

...仕方ないなあ。



アッ、ボクの弟！？



もう少しだね、早く生まれて来い。  
それにしても、なんかオマエ、ピノコみたいだなあ。

そして。

(...生まれたっ)



弟よ！  
兄ちゃん！



弟、オマエ、可愛いなあ、嬉しいなあ。  
赤い蝶ネクタイもお洒落だなあ。

ずっと仲良し、な。

編みカエルのフリッツ君、弟が生まれる。

<http://p.booklog.jp/book/60088>

著者 : yamamomon

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/yamamomon/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/60088>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/60088>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社ブクログ